

3 年 学 年 だ よ り



・・・ 2学期のまとめをしよう ・・・

校庭のイチョウも黄色く色づき始め、冬に向けて走り始めました。ご家庭でも季節の節目を感じさせる出来事を進めてみえることと思います。12月は、1年の中でも忙しく慌ただしく毎日が過ぎていきます。そんな中、子どもたちにとっては、2学期の取り組みを振り返り、新学期への新たな課題を見つける大切な節目の月なのです。

暑かった9月から、暖房が恋しくなる12月へと入ってきました。2学期のお子さんの健康の様子はいかがでしたか。心身ともにひとまわり大きく成長したことを実感してみえることでしょう。2学期は、運動会、校外学習、学習発表会など楽しく思い出に残る行事がたくさんありました。その都度、一人ひとりが自分の力を発揮し、充実した内容のある生活を過ごしてきました。これもみなさんのご協力があったからこそと感謝しております。

先日の学習発表会も、3年生のめざす子“自他の命を大切にする子・ねばり強く最後まで取り組む子・よく聞いて進んで発表する子・友だちと仲良く助け合う子”のめあてに向けて、全力で学習活動を展開してまいりました。どの子も一人ひとりが自信を持って堂々と活動をしており、とても喜ばしく思っております。

考えよう

「けんか」 【ともだち：谷川俊太郎・作より】

じぶんの いいたいことは はっきり いおう。あいての いうことは よくきこう。
わるくちは いっていい、でも かげぐちを いうのは よくないな。
けんかは したっていい、でも ひとりを たくさんで いじめるのは ひきょうだ。
おかあさんや おとうさんや せんせいに いいつけるのは ずるいんじゃないかな。
なかなかおりするには けんかするのと おなじくらいの ゆうきが いる。
だけど わるかったと おもったら「ごめんね。」と あやまろう。

ちょっと耳を傾けて！

「起きなさい」「さっさとしなさい」と学校に出かける前の言葉、また続きます。「宿題やったの」「ゲームは30分よ」「早く寝なさい」等々、大人が子どもに何気なくかける言葉には命令言葉が多いような気がします。

声かけする大人にとっても、声をかけられる子どもにとっても、よい結果を生み出す声かけとはどんなものでしょうか。

例えば、朝「早く、早く」とせきたててしまう。自分は動くべきか、どうするのがよいかわかっていて、そこに向かって動機づけがされていけば子どもは動くと思います。何をどうするのがいいか、どうしてほしいかきちんと伝わっているからです。

次に、夜更かしと朝寝坊に困っていることを「私メッセージ」で伝えることです。「お母さんはあなたが夜遅くまで起きていること、とっても困るの。私は朝起きられないから出かけるのが遅くなって、会社に遅刻してしまう」また「今寝て、朝早く起きて朝たっぷり遊ぶのと、今から遊ぶのとどっちがいい」等と言うように、はっきりとした希望や要求を伝える。そして、子どものやる気になる要素を加味することがいいようです。

大人が「私は・・・」と話しているとき、子どもは責められているわけでも、脅されているわけでもありません。大人は自分のことを話しているのだから、子どもは「ああ、そうなんだ」と、冷静に話が聞けると思います。大人も子どもも、自分の意志でやりたいのです。

「私メッセージ」で会話することで、子どもは素直に、自分の意志で動くことができます。私たちの周りから、イライラや反発を追い出すことができます。そして、小さいころからそんな会話の中で育った子どもは、大きくなって人の気持ちを理解しようとする子に育っていくと思います。

<参考文献：児童心理>

12月予定

- 12月10日(月) 登校指導
- 11日(火)
- 12日(水) 個人懇談会A4(一斉下校 1:40)
- 13日(木) 個人懇談会A4(一斉下校 1:40)
- 14日(金) 個人懇談会A4(一斉下校 1:40)
- 20日(木) 登校指導
- 21日(金) 終業式(一斉下校 11:20)

学習予定

- 国語：「わたしの研究レポート」を書こう
- 社会：工場のごと
- 算数：表とグラフ
- 理科：豆電球にあかりをつけよう
- 音楽：まとめ
- 図工：きせつの中で
- 体育：用具を使った運動とかけ足